

伝えたい、私たちの思い――

南会津町青少年の主張大会



令和6年度南会津町青少年の主張大会を7月7日、御蔵入交流館文化ホールで開催しました。町内の小・中・高校から計121名の応募があり、学校推薦による14人が発表会に出場しました。

出場した14人の主張の題名をここで紹介するとともに、各部門で最優秀賞に輝いた3つの主張を、原文のまま掲載します。

また、幕間には「大正琴扇靖流会津支部ハープそよかぜ」の皆さんによる大正琴の演奏が披露されました。

南会津町青少年の主張大会



小学生の部

審査結果	氏名	学校名	学年	テーマ
最優秀賞	阿久津杏莉	桧沢小学校	6年	南会津町の少子高齢化や人口減少を防ぐために
優秀賞	野中 柑花	田島第二小学校	6年	世界中の人々の命や幸せを守りたい
	馬場麻里奈	南郷小学校	6年	ブラインドスキーって何？
奨励賞	佐藤 峻	伊南小学校	6年	共に生きる
	江黒 佳穂	田島小学校	6年	将来の夢
	原田 玲欧	荒海小学校	6年	「ぼくの将来の夢」

中学生の部

審査結果	氏名	学校名	学年	テーマ
最優秀賞	生出 遥香	田島中学校	3年	「できない」からの一歩
優秀賞	金井 音也	田島中学校	3年	僕が始めた「ナルシスト計画」
奨励賞	湯田姫羅梨	荒海中学校	3年	本の魅力を伝えたい
	仲川 駿斗	荒海中学校	3年	僕のふるさと

高校生・青年の部

審査結果	氏名	学校名	学年	テーマ
最優秀賞	増子 妃南	南会津高等学校	3年	表現することについて
優秀賞	湯田 心愛	南会津高等学校	3年	未来への思い
奨励賞	中山 翠	南会津高等学校	3年	私の高校生活
	山内ひかり	南会津高等学校	3年	バレーボールから学んだこと



【問合せ】 生涯学習課 生涯学習係 電話 0241-62-5511

南会津町の少子高齢化や人口減少が進んでいることをみなさん知っていますか。

私の通っている桧沢小学校は、現在全校児童数が三十五人であり、昨年よりも十人も減っていました。約十年前に旧檜沢小学校と針生小学校が統合して現在の桧沢小学校となりましたが、児童数はそのときに比べ、約半数となっていてしまっています。私は、このまま、どんどん児童数が減ってしまうのではないかと、心配になっています。

南会津町には小学校が七校あります。一番人数が多いのは、田島小学校で、その全校児童数は約二百人と桧沢小学校の約六倍です。六倍というとても多いように感じますが、約十年前より約九十人も減ってしまっています。

減っているのは、小学校だけではありません。今から約十年前の南会津町の人口は、約一万八千人で、現在は約一万三千人と十年間で約五千人も減っています。

そして、もう一つの問題が、高齢化です。日本全体の高齢化率は約三十三パーセントですが、南会津町は約四十五パーセントです。南会津町の約半分は六十五歳以上の高齢の方となっています。

人口減少の話に戻ります。人口減少の理由は亡くなった人より生まれた人のほうが少ないということもありますが、私は、南会津町のすばらしい魅力を知らなくて、他の所に引っ越してしまうことが原因だと思います。インターネットで調べたところ、人口減少の理由には、転出してしまいう人が多いからということがわかりました。



桧沢小学校6年
阿久津 杏莉 さん

もし家族みんなで一緒に引っ越してしまうと、さらに減少してしまいます。なので、もっと南会津町のすばらしい魅力がみんなに伝わるとよいと思います。魅力として、例えば、アスパラガスや南郷トマトなどの名産品、田島祇園祭などの伝統文化があります。なので、その魅力に関わる会社や事業があったらいろいろな人に知ってもらえるし、引っ越してしまう人が減って人口減少を防げるのではないのでしょうか。

南会津町には、他にも大きな魅力があります。それは、山や川などの自然です。

私は総合的な学習で、三年生のときに、駒止湿原に行き、きれいな花やいろいろな虫がいて、「すごいなあ」「きれいだなあ」と思いました。南会津町は山に囲まれています。夏は青々としていて、秋には紅葉して赤やオレンジなど色とりどりになり、とてもきれいなんです。私は、この自然を探索ツアーやアスレチックなどに活用したらよいと考えています。

もう一つ活用できるものがあります。それは、廃校です。私の小学校の隣には、今は使われていない桧沢中学校があります。その校



庭はドローンの試験場に使われていることがあります。校舎が使われているのは見たことがありません。校舎はコンクリートでできているので、とても大きいのでいろいろなことに活用できると思います。例えば、展示会や何かを学ぶ教室を開くこともできます。また、「学校かくれんぼ」や「鬼ごっこ」「おぼけやしき」など、楽しい活用方法があると思います。このように、廃校の校舎を活用してみてもいいでしょうか。

私は、南会津町のたくさんの魅力がいつまでも残り、続いてほしいです。なので、この町のために自分や町ができることを一つ一つやっていきたいです。



田島中学校3年
生出 遥香 さん

「こんなのできない。」「絶対に無理。」、本当にそうなのでしょ

か。私には高校三年の姉がいます。姉は未熟児として生まれ、その影響で足が少しだけ不自由です。例えば、みなさんが少し早足で歩く

とします。もし姉がその速さについて行くとしたら、走るくらい必死に歩かないと追いつけないでしょう。また、バランス感覚が上手

くとれない姉にとって、両手で荷物を持つこと、手すりのない階段を上り下りすることは容易なことではありません。多くの人が簡単にこなしてしまうことも姉にとってはとても難しいことなのです。

ら絶対に手を抜かず、最後までやり遂げようと努力する姿を、私は一番近くで見してきました。姉の通う高校では毎年マラソン大会を行

っています。距離は配慮してもらったのですが、姉はその距離を一步も歩かず走り切ったそうです。たとえ時間がかかっても、たとえ上手いなくなっても、最後までやりきる姉は身内ながらすごい

と思いました。こんなふうに姉を成長させたものの、それはサックスという楽器との出会いでした。小学生の時、姉を支援してくださった先生がサックス奏者で、姉はその先生に刺激を受けて、中学生から吹奏楽部に

入部しました。運動の制限もあった姉にとって、長い時間、楽器を吹くことは想像以上に大変で、練習もきつそうに見えるときもありました。それでも弱音を吐かず頑張



張ってこられたのは、憧れの先生に近づきたいという熱意と、「で

きない」と諦めたくないという思いがあったからだと思っています。そんな姉に負けじと、私は小学校、中学校とバレーボールを続けています。高さが重要な競技なので、身長

の低い私では太刀打ちできない場面もあります。でも、私にも「できない」と諦めたくない思いがあります。だからリベロという

ポジション専門のポジションで技術を高めたいと思いました。できないと一歩下がるのでなく、できる

ことを見つけて頑張ること、これが姉から学んだことでした。「頑張ること」も大切ですが、やはり一人の力だけでは難しいと

きない」と諦めたくないという思いがあったからだと思っています。そんな姉に負けじと、私は小学校、中学校とバレーボールを続けて

います。高さが重要な競技なので、身長の低い私では太刀打ちできない場面もあります。でも、私にも「できない」と諦めたくない思いがあります。だからリベロという

ポジション専門のポジションで技術を高めたいと思いました。できないと一歩下がるのでなく、できることを見つけて頑張ること、これが姉から学んだこと

でした。「頑張ること」も大切ですが、やはり一人の力だけでは難しいと感じています。そんな姉に負けじと、私は小学校、中学校とバレーボールを続けて

います。高さが重要な競技なので、身長の低い私では太刀打ちできない場面もあります。でも、私にも「できない」と諦めたくない思いがあります。だからリベロという



南会津高等学校3年
増子 妃南 さん

皆さんは伝えたい言葉を声に出せていますか？日々の中で生まれた感情を、表現できていますか？私は今日、「表現する」ことについて考えてきたことを、皆さんに共有したいと思います。

表現という単語をグーグルで検索すると、心に思うこと、感ずることを色・音・言語・所作などによ

って表しだすこと。その表した形。と定義されていました。私はこの検索結果を知り、自分は表現が上手くてきているのだろうか、私の感情が相手にどのような形で届いているのか疑問を覚えたので

す。私は物心がつく頃から表現することが苦手でした。頭の中で考えたことや、心で感じたことを表情に出したり言葉に変換することが上手

くできなかったのです。しかし、そんな私にも唯一自分

を表現できる方法がありました。それは絵を描くことです。私にと

って絵を描くことは、好きな人の好きなところを表現したり、心の安定を保つための方法です。自分の感情を相手と共有する

ことで、私についてより深く知ってもらうことができます。言葉で伝えることは難しいですが、絵を通じてコミュニケーションを取ること

で、私の考えていることを伝えることができます。この方法は私の人生において新たな友人をつくる機会や、私の絵に関心を抱いてく

れる人に巡り合う手助けをしてくれました。私のように自分を表現することが苦手な方が、今この話を聞いている皆さんの中にもいらっしゃるかもしれない

面を表すことです。私達の心の内側には、人には言えない思いがた

くさんあることでしょう。しかし、その思いを心の内側に留めたままでは苦しくなってしまう

から、私はその思いがポジティブならだれかと共有して、ネガティブなら、誰かに吐き出すことが必要だと感じます。皆さんはどう思

いますか？私は絵を通じて私の思いを発信し、たくさんの人とつながる機会を得

ました。そしてその経験は私にはない感性と刺激、また新たな作品を制作する機会を与えてくれたのです。この経験を通して、皆さんが心の内側を表現することで相手から

も皆さんへの本当の思いを受け取ることができ、より深く絆を深められると考えました。また、皆さんの個性を表現することで、あなたの新たな魅力

を周囲に知ってもらうことができると思います。始めは、勇気がいるかもしれませんが、自分の思いを心置きなく伝えることが出来れば、今まで見えなかったものに気づき、また新たな自分の成長へ繋がると